

## 入札監理小委員会における審議の結果報告 JICA ボランティア選考支援業務

独立行政法人国際協力機構（以下「機構」という。）が委託する「JICAボランティア選考支援業務」については、公共サービス改革基本方針（別表）において、民間競争入札を実施の上、平成 28 年 3 月から平成 31 年 4 月まで落札者により事業を実施することとされている。

当該業務に係る民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果を以下のとおり報告する。

### 1. 事業の評価を踏まえた対応について

実施要項（案）の修正を伴う意見は無かったものの、以下の点について確認した。

#### 【論点】

- ・ 前回の民間競争入札実施事業（平成 25 年度～28 年度）においては、試験会場の案内ミス、健康診断再検査指示の誤送付、選考会場での資料の配布ミス等が発生し、監理委員会から、係る事案の原因分析及び再発防止策について更なる検討を行うよう求めたところ。
- ・ これを踏まえ、機構においては、実施要項の入札要件に関する事項として、業務総括者・主任について個人情報を含む機微な情報を扱う業務に責任者として従事した実績を追加した。（P14）
- ・ 本要件の水準が著しく高く、入札参加者が入札を躊躇する障壁とならないかどうか。

#### 【確認】

- ・ 実施要項（案）P 1 1「求められる要件」において、それぞれの具体的な役割につき、「データ処理業務、一般事務等の類似業務、かつ個人情報を含む機微な情報を扱う業務においてプロジェクトマネージャーの経験を有する者」（業務総括）、「データ処理業務、一般事務等の類似業務、かつ個人情報を含む機微な情報を扱う業務においてチームリーダーの経験を有する者」（主任）としているところ、本要件は、実施要項に添付している「個人情報保護に関する実施細則」（別紙 11）を理解する程度の水準を求めているものであり、特別専門的なスキルを求めているものではない。

### 2. 意見募集（パブリックコメント）の結果について

平成 27 年 9 月 2 日から 9 月 16 日まで意見募集を行ったところ、1 者（現行事業者）より 5 件の意見が寄せられた。これを踏まえ、以下のとおり必要な修正を行った。

- ・人員交代等が発生した際の機構との連絡・調整に関して、事前承認を不要とした。(P10)
- ・応札時点での総括者・主任以外のスタッフ情報（氏名・役割分）の提出を不要とした。(P14、P74)

以上